
2024年3月期 通期 決算説明資料

株式会社NITTOH
(証券コード：1738)

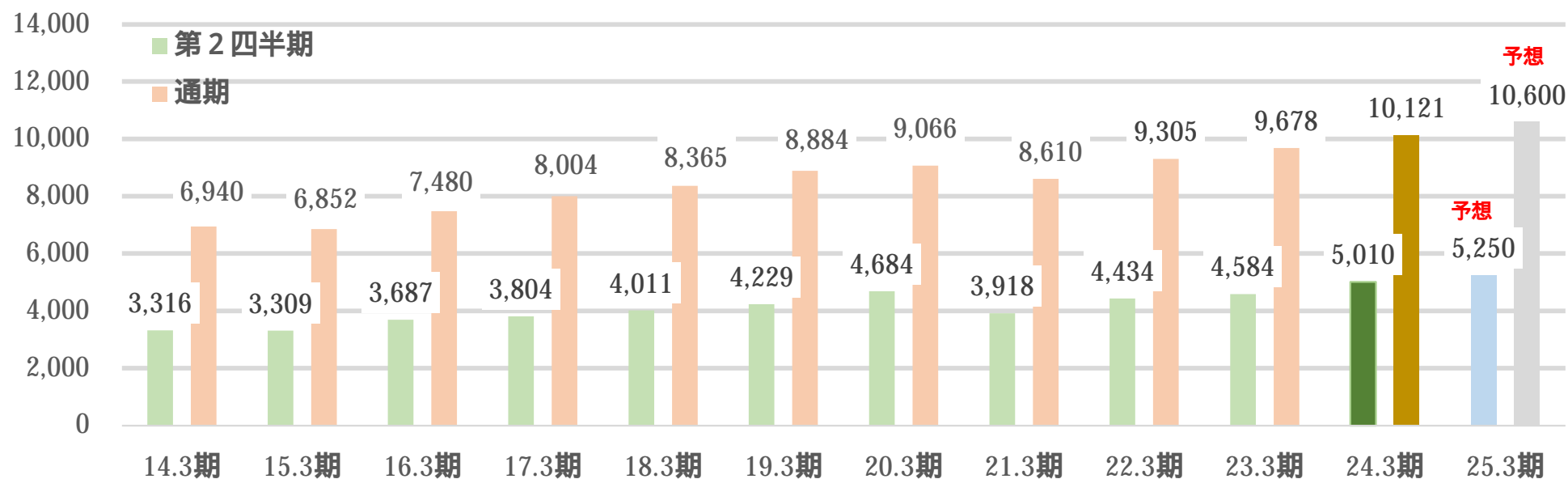
令和6年5月9日

会社概要

商号	株式会社 NITTOH (登記社名 株式会社 ニットー)
設立	1973年4月2日
代表者	代表取締役社長 中野英樹
資本金	186百万円
従業員数	440名(連結) 前期比4名増
本店所在地	名古屋市中川区広川町三丁目1番地8
営業拠点	東京 長野 静岡 石川 愛知 岐阜 滋賀 奈良 大阪
グループ会社	株式会社ビルワーク

業績推移(連結)

単位：百万円



2024年3月期 通期決算の概要

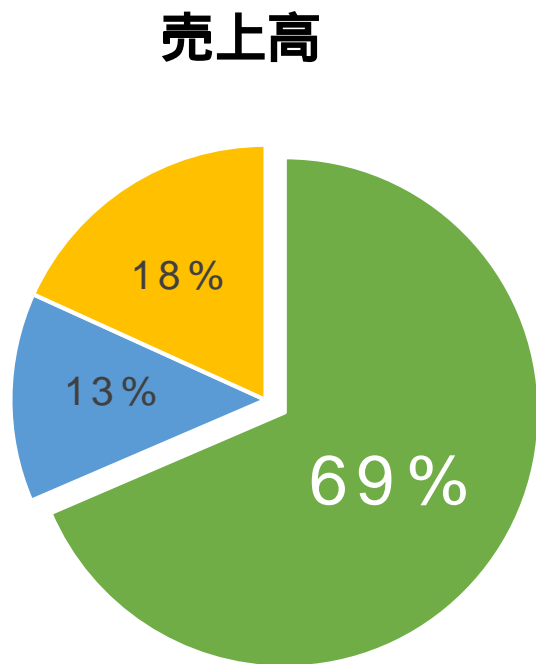
■ 増収・増益（売上高・経常利益は過去最高を更新）

■ 戸建住宅や集合住宅向けのリフォーム工事や改修防水工事が堅調に推移

（百万円）

	2023年3月期 通期	2024年3月期 通期	増減額	増減率
売上高	9,678	10,121	442	4.6%
営業利益	345	429	83	24.3%
経常利益	377	459	81	21.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	222	247	24	11.2%
純資産	4,089	4,297		
総資産	6,819	7,598		
自己資本比率	60.0%	56.6%		

セグメント業績の概要 ~ 建設工事業 ~



- 既存の戸建住宅や集合住宅向けリフォーム工事、改修防水工事は堅調に推移
- 太陽光発電システム及び蓄電池設置工事の増加
- 個人宅向けの販売用土地などの不動産売却が堅調に推移
- 新築戸建住宅向けの工事件数は低調

主要な取引先と主な受注内容

ハウスメーカー・工務店・不動産会社・ゼネコン
 戸建、集合住宅、店舗、工場
 新築時の請負工事、リフォーム、設備工事
 個人（直接受注）、JA関連
 戸建、中古マンション（リノベ）
 リフォーム、不動産斡旋、太陽光、蓄電池

■ 建設工事業 ■ 住宅等サービス事業 ■ ビルメンテナンス事業

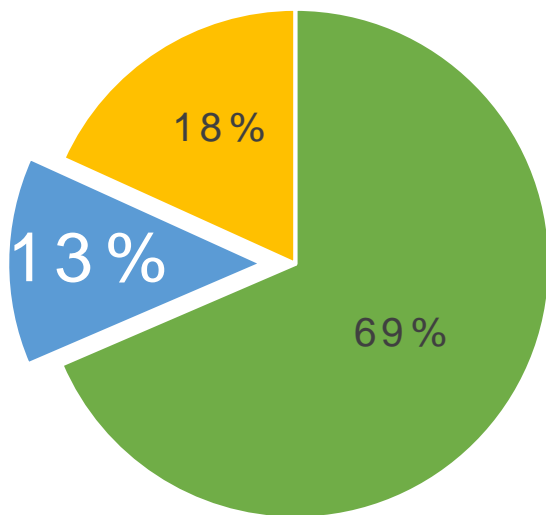
(百万円)

	2023年3月期 通期	2024年3月期 通期	増減額	増減率
売上高	6,607	6,935	328	5.0%
営業利益	271	336	65	24.2%

セグメント業績の概要

～住宅等サービス事業～

売上高



■ 建設工事業 ■ 住宅等サービス事業 ■ ビルメンテナンス事業

- シロアリ以外の害虫獣の駆除サービス、高齢化に伴う敷地内や空き地の剪定などの様々なメンテナンス作業が増加
- 個人消費者からの新規シロアリ対策及び床下環境改善の防湿商品の販売は減少

主要な取引先と主な受注内容

ハウスメーカー・工務店

戸建、賃貸住宅など

新築時のシロアリ予防工事、既設住宅の再予防工事

J A 関連、個人（直接受注）

戸建住宅

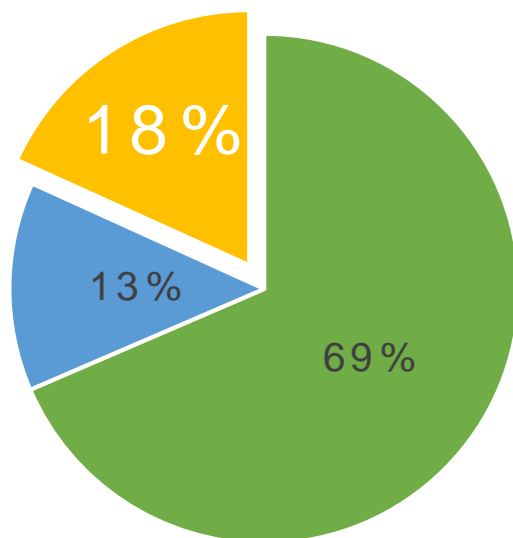
シロアリ防除、その他の害虫獣の駆除、植栽など

(百万円)

	2023年3月期 通期	2024年3月期 通期	増減額	増減率
売上高	1,270	1,341	71	5.6%
営業利益	174	204	29	16.7%

セグメント業績の概要 ~ ビルメンテナンス事業 ~

売上高



- 取引先からの作業依頼件数が増加
- 清掃スタッフの人手不足は継続
- 雇用継続、スタッフ確保のため、コスト増加は続いており、原価は上昇

主要な取引先と主な受注内容

ビルメンテナンス・マンション管理会社
 ビル、商業建築、分譲マンション、
 賃貸マンション
 定期清掃(ガラス、床)、日常清掃、設備管理など

■ 建設工事業 ■ 住宅等サービス事業 ■ ビルメンテナンス事業

(百万円)

	2023年3月期 通期	2024年3月期 通期	増減額	増減率
売上高	1,800	1,844	43	2.4%
営業利益	148	158	9	6.3%

2025年3月期 通期連結業績予想の概要

■ 増収・増益

■ 売上高・利益項目は、すべて過去最高の見込

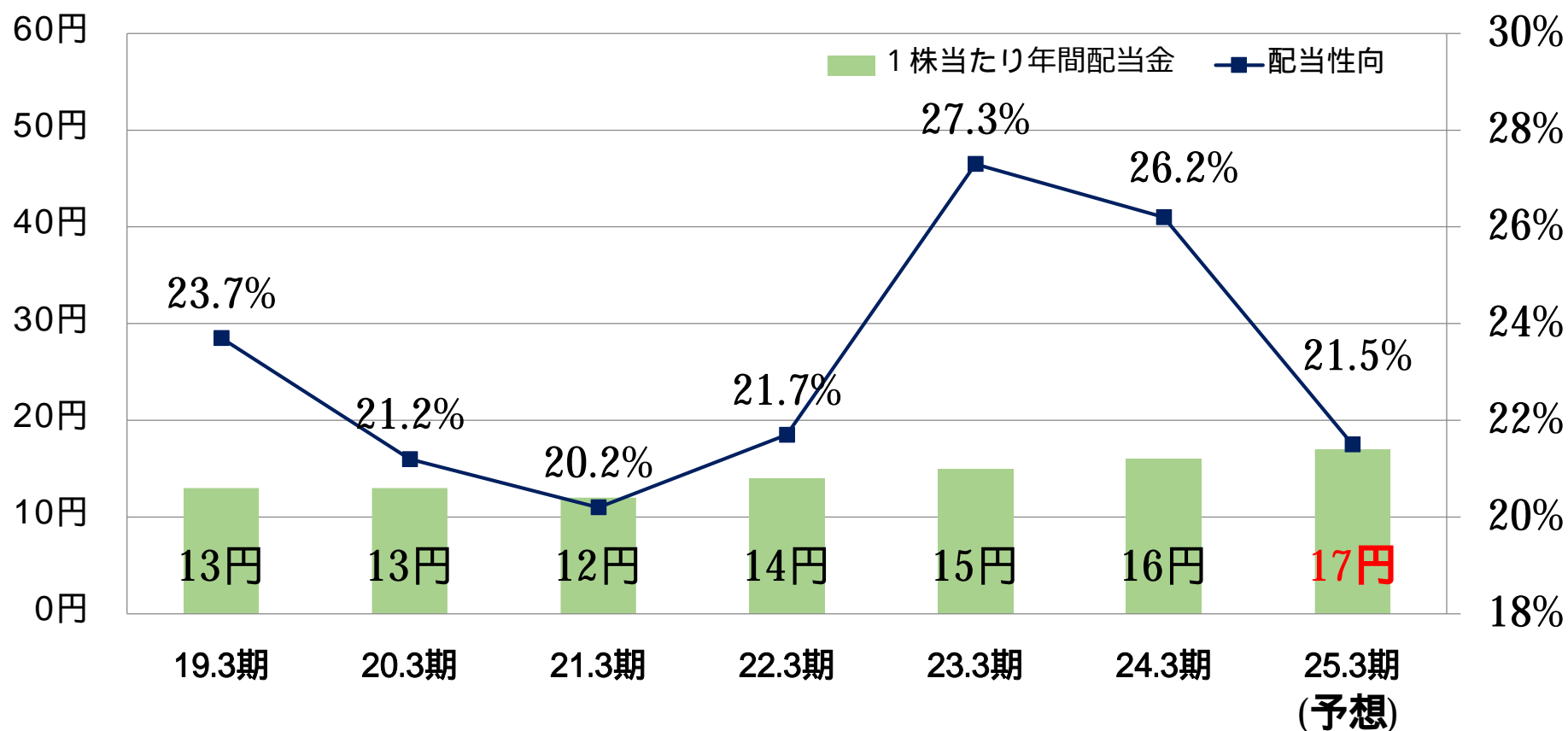
■ 配当については、1.00円増配

(百万円)

	2024年3月期 通期（実績）	2025年3月期 通期（予想）	増減額	増減率
売上高	10,121	10,600	478	4.7%
営業利益	429	450	20	4.8%
経常利益	459	470	10	2.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	247	320	72	29.4%
1株当たり当期純利益	61.02円	78.95円	—	—
1株当たり年間配当額	16.00円	17.00円	—	—

配当金の推移について

業績、財務内容、経済動向などを総合的に勘案して決定
(配当性向の基準) 20%以上 純資産配当率 3%未満



NITTOHグループの取り組み

第52期(2025年3月期)



私たちの歩む道

2024年5月9日

目次

- 1 . 事業環境の変化
- 2 . 対策と変遷状況
- 3 . 受注先の変化
- 4 . 現在の取組
- 5 . 人材獲得・育成のために
- 6 . グループの方向性

1 . 事業環境の変化

新築戸建て住宅の減少

シロアリ発生の減少

地球温暖化・化石燃料から再生可能エネルギーへ

ベランダの減少

住宅寿命の長期化・中古住宅市場の増加

少子高齢化

2 . 対策と変遷状況

木造戸建て住宅から、鉄骨住宅やコンクリート住宅へ
戸建て住宅から、集合住宅、商業施設、製造工場などへ
専門工事から、総合的受注へ
住宅リフォーム工事の強化 店舗展開へ
不動産事業への取り組み（再生住宅、分譲住宅、賃貸収入）
ビルメンテナンス分野においても、清掃、工事関連で総合的
受注へ
受注規模の拡大
高齢化に伴う住宅関連委託事業の増加

3 . 受注先の変化

大手住宅メーカー及びその関連会社
地域の優良工務店
全農 経済連 各農協 ガス会社

賃貸アパート会社
ビルメンテナンス会社
マンション管理会社
ホームセンター

ゼネコン
不動産会社
商社・専門会社

元 請

取引先が広がり、増加

4 . 現在の取り組み

「2 . 対策と変遷状況」「3 . 受注先の変化」の変化を実行する中で、

- 新規の受注経路の開拓
- 既存取引先からの総合的受注
- 元請け受注増のため、社屋、店舗への投資



- 大型受注への取り組み（資格者・協力業者増、提案力強化）
- 社内の連携強化 協力業者の発掘・育成
- 営業エリアの拡大

5 . 人材獲得・育成のために

- 働きやすい環境整備（社屋への投資、休日取得）
- 資格取得の奨励（資格手当の充実）
- 育児・介護休暇制度（時短勤務、時差出勤）
- 福利厚生制度の充実
- ITの活用など、仕事効率のアップ
- 健康経営への取り組み
- 研修やミーティングの充実によるコミュニケーション強化
- 新卒・キャリア入社とも採用活動の強化
- 外国人研修生の採用



6. グループの方向性

地球環境と人々に喜ばれる良好な
建設ストックを後世に遺す

